



私的高齢者ケア論

リアルな老いから考える、新しいケアのかたち

川嶋みどり＝著

定価2200円（本体2000円＋税10%）

医学書院 ☎03-3817-5600

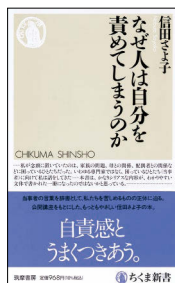
日本の看護を牽引してきた著者が、94歳となる今、自らの加齢による変化を辿りながら、長年の看護師としての経験、老年看護学担当教員としての視点を重ねて高齢者ケアを捉え直す、個人的かつ主観的な高齢者ケア論。「高齢者に特有な不具合とその対処」「高齢者特有の事故防止」「認知症高齢者へのケアの基本」など、老いてみなければわからない老いの実像を記していく。「リタイア看護師のキャリアを活かす」提言も掲載。

なぜ人は自分を責めてしまうのか

信田さよ子＝著

定価968円（本体880円＋税10%）

筑摩書房 ☎03-5687-2601



日本の家族をカウンセリングの現場から40年以上見てきた信田氏だからこその現状批判が痛快。「どの教科書にも、虐待されてる子に対してあなたは悪くないと言いなさい、と書いてある。どうぞ、勝手に言ってください。そんなことで、どうにもならないと思う」とか。講演録が基になっているため、話のわかりやすさは数ある著書の中でもピカイチかと。

援助者必携

心理カウンセリングのための精神病理学入門

内海健、津川律子＝著

定価3740円（本体3400円＋税10%）

金剛出版 ☎03-3815-6661



臨床心理士である津川律子氏が、精神病理学を専門とする精神科医の内海健氏と対話する形式で、「共感」「了解」「症状と診断」「回復過程と治療機序」といった精神医療の基礎部分から、「気分障害」「統合失調症」「発達障害」の病状理解と臨床実践のポイントまでを掘り下げていく。

対話と承認のケア 増補版

ナラティブが生み出す世界

宮坂道夫＝著

定価2750円（本体2500円＋税10%）

医学書院 ☎03-3817-5600



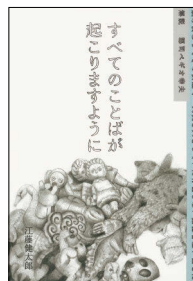
ナラティブ・アプローチの深層に迫り、ケアを受ける側、授ける側の対等性と役割交換可能性を探る1冊。対話を通じてケアの本質に迫り、非対称的なケアの関係のなかに潜む温かさを描き出すことで、ケアの実践に深い洞察をもたらす。このたびの増補版では、補遺「話を聞くことの意味について」と索引が追加された。

すべてのことばが起きますように

江藤健太郎＝著

定価2200円（本体2000円＋税10%）

プレコ書房 ☎080-4805-9071



著者のなかに入ってきたすべてのことばたち。短歌のごとく、俳句のごとく。郡司ベギオ幸夫氏は「主人公のウジャマ（内山）はデジャブとしての生を繰り返す。デジャブとして生き続けるこの感じをきっかけに、本解説もまたデジャブ体験のように書き連ねられることになる」と解説。言葉の不思議な渦に巻き込まれてみたい方は挑戦を。